

QUALIFYING NEWS FLASH



Round
7

予選速報

2011 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第7戦 2011年11月6日(日) ツインリンクもてぎ

www.f-nippon.co.jp

発行人/編集人:
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25

Series Partner

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Series Supporter

NINKI-ICHI
人気酒造



観光庁
Japan Tourism Agency

Take Free
ご自由におとりください



悲願のチャンピオンに王手!!

絶好調アンドレ・ロッター (PETRONAS TEAM TOM'S) がWポール!
栃木出身の塚越 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING) も好位置から初勝利に挑む

11月5日(土)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦(最終戦)の公式予選が、ツインリンクもてぎ(栃木県)で行われ、No.36 アンドレ・ロッター (PETRONAS TEAM TOM'S) が全セッションを制覇し、6日のレース1、レース2のポールポジションを獲得した。

塚越、一貴がロッターに食らいつくが…

20分間のQ1は午後2時にスタート。Q1突破を目指し、No.33 国本雄資 (Project μ/cerumo・INGING)、No.3 アンドレア・カルダレリ (KONDO RACING)、No.62 嵯峨宏紀 (Le Beausset Motorsport) らは、2セットのニュータイヤを投入。その他のドライバーは、ユーズド(使用済み)タイヤで、マシンの感触や路面の状況を確認する。残り時間が7分となってから、各車がアタックに入る。逆転タイトルを目指すNo.1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (TEAM IMPUL) がアウトラップで自分より先にコースに入っていたNo.36 アンドレ・ロッター (PETRONAS TEAM TOM'S) をパス。アタックのためのスペースを確保する。一方のロッターは、この影響もあり、ニュータイヤでの2周目にはトラフィックに捕まる。最初のアタックでデ・オリベイラは1分33秒753をマークするが、ロッターには及ばない。その後、No.7 大嶋和也 (Team LeMans) がトップに。さらにNo.41 塚越 広大 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING) が、大嶋のタイムを上回ってきた。しかし、もう一度アタックに入っていたロッターが、これを逆転。1分33秒483までタイムを伸ばして、トップを奪った。チームメイトのNo.37 中嶋一貴 (PETRONAS TEAM TOM'S) も、この直後に自己ベストをマークするが3番手。

これでレース1のポールポジションはロッターの手に。一方、Q1敗退は、No.18 アレキサンダー・インペラトリ (SGC by KCMG)、ス

ポット参戦のNo.11 武藤英紀 (HP REAL RACING)、嵯峨、No.10 小林崇志 (HP REAL RACING) の4人だった。

10分後に、7分間のQ2が始まる。天候はQ1とはほぼ変わらず。タイヤを温めるのに2周必要ということで、すぐに全車がコースへ。残り時間が3分半からアタックに入る。ここで1分33秒010(コースレコード)を叩き出したのは、ロッター。一方、デ・オリベイラは大きくタイムを伸ばせず、これを中嶋一貴、塚越、No.32 小暮卓史 (NAKAJIMA RACING) が上回ってくる。だが、誰もロッターには届かず、Q2もロッターがトップを堅持。一方、No.2 平手晃平 (TEAM IMPUL)、No.40 伊沢拓也 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING)、カルダレリ、国本、No.31 中嶋大祐 (NAKAJIMA RACING) がQ3進出を逃した。

絶好調のロッターがライバルを突き放す

続いて、レース2のポールが決まる7分間のQ3。このセッションでも、真っ先に動いたのはロッター。そして、Q2同様、2周かけてタイヤを温めると、やはり残り時間3分半あたりというところからタイムアタックに入った。ロッターは、唯一1分32秒台となる1分32秒989、Q2で記録したレコードをさらに更新するタイムを叩き出し、トップに立った。続く



てアタックしたデ・オリベイラは1分33秒288。これを中嶋一貴、塚越が上回ったが、やはりロッターには届かず。これでロッターはデビューイヤーの2003年第6戦SUGO以来、実に8年3ヶ月ぶりとなる2回目のポールポジション(シリーズ戦)を獲得。レース2のグリッドで、これに続くのは、中嶋一貴、塚越、デ・オリベイラ、小暮、No.16 山本尚貴 (TEAM 無限) となった。

この結果、ポイントリーダーのロッターは2回のポールポジションを獲得したことにより2点加算(1ポールポジション獲得で1点)され、40点までポイントを伸ばした。2位の中嶋一貴とは6ポイント差、3位のデ・オリベイラとは15点差とギャップも広げた。4位の塚越は、残念ながらロッターの加算でタイトル争いの権利を失った。

最終決戦、迫る! すべてが決まる大勝負。勝利の女神はど 悲願のタイトル獲得か、新鋭の躍進か、それとも奇跡の連覇か……

RACE 1 RACE 2 Pole Position

No. 36 アンドレ・ロッチェラー
PETRONAS TEAM TOM'S



ようやくポールポジションを獲得することができた



今日はいい日だった。ようやくポールポジションを獲れたよ。それも2回ね。チームもいい仕事をしてくれた。走り出しからクルマがいい感じで、ベースのセットがいい状態だったから色んなことをする必要がなかった。Q1は路面コンディションが少し変わってしまい、渋滞で100%の攻撃は難しい状態だった。ちょっとミスもあったけどポールが獲れてよかったよ。Q2、Q3はいい攻撃ができた。これまでポールがなかなか獲れず、たたられてるのかって思ったけれど、今日、みんなが本当に一生懸命仕事をして、すべてのコンビネーションがうまく作用すればポールが獲れるってわかったよ。

今日、2戦分ポール獲って2ポイント計上でできて良かったけれど、レースがどうなるかはわからない。とにかくいいスタートを切ってトップをキープし、守るだけ。ベストを尽くすし、タイトルのことをあまり意識せず、いつもと同じようにレースで優勝することを考えるだけだね。

RACE 1 2nd RACE 2 3rd No. 41 塚越 広大
DOCOMO TEAM DANDELION RACING



地元なので、ベストを尽くして勝ちたい

地元なので勝たなきゃいけないし、色々エンジニアさんと策を練りました。フリー走行で全部試して、検証して、いいと思ったものをQ1からやりました。セットもあまり大きく変えずにやりましたが、最後までトップとの差が埋まらず、Q2では2位だったのにQ3でひとつポジションを落としてしまい、悔しい。でもチームとしてはベストを尽くして色々取り組んできました。ポールポジションが獲れなかったのは残念ですが、もちろん優勝を狙っていきたくです。地元なのでたくさんの人が応援に来てくださるし、ベストを尽くして勝ちたいです。

RACE 1 3rd RACE 2 2nd No. 37 中嶋 一貴
PETRONAS TEAM TOM'S



ベストを尽くして、自分の仕事に集中するだけ

朝一番からJP(デ・オリベイラ)とアンドレ(ロッチェラー)が速く、追いかける状態になりました。今日はトラフィックに引っかかるようなことが多く、かなり難しいフリー走行と予選でした。でもその中で自分ができることをしっかりとやれたと思います。イライラしやすい状況の中、自分を見失うことなく納得のいく走りはできたかと思えますね。気持ちを切り替えて明日のレースに挑みたいです。天候もどうなるかわからないし、思い切ってやっていきたい。ベストを尽くしてそれがいい結果になればと思います。自分の仕事に集中するだけです。

RACE 1 4th RACE 2 8th No. 7 大嶋 和也
Team LeMans



最終戦は余計なことを考えず思い切って走りたい

Q1に関しては100分のちよつとの差で2番手も見えていただけにもったいないなあって思いますが、4位だから、決勝で十分に(優勝を)狙える位置です。フリー走行でちょっと調子が悪かったので、かなりセットアップをやったんです。それがなんとかQ1でそこそこまとまったかなという感じです。だんだん良くなっているの、このままやってきた方向で進めていきたいと思っています。明日は雨になるかもしれないでしょう? 雨は得意なんでいいんじゃないかなって思います。最終戦だし、余計なことを考えず思い切って走りたいですね。

RACE 1 5th RACE 2 4th No. 1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ
TEAM IMPUL



レースは雨になってほしい。チャンスが出てくるから

予選ではクルマの状態があまり良くなかったね。乗りこなすのが簡単じゃなかったし、ほぼずっとオーバーステアのまま。その問題を解決しようとして色々トライはしたけど、何をやっても直せなかった。その結果、グリッドも後方になってしまったし、ガッカリしている。もてぎでは、フロントロウにいなければ優勝するチャンスはすごく少ないからね。だから、レースは雨になってほしい。そうすればオーバーテイクのチャンスが出てくると思うから。いずれにしても、両レースともがんばるしベストを尽くすよ。

RACE 1 6rd RACE 2 7th No. 8 石浦 宏明
Team KYGNUS SUNOCO



スプリントレースだから、思い切り行くだけ

予選では、ちょっとセットアップに迷ってしまったところがありましたね。朝の走り始めは、ちょっとアンダーステアが強かったんですけど、それが予選では段々なくなってきて、バランスは取れました。でも、グリップが少し足りなかったですね。決勝レースに関しては、これまでみたいに戦略とかで悩む必要はありません。スプリントレースということで、思い切り行くだけです。雨になればドライバーズレースになると思いますし、その中で、何とかがんばりたい。追い上げて表彰台を目指したいですね。

RACE 1 7rd RACE 2 6th No. 16 山本 尚貴
TEAM 無限



希望の光が見えて、つかみかけた予選だった

前回のSUGO含め、中盤戦があまりにもひどくつらい状況が続いたので、ここに来るまでにチームともしっかり話をして、お互い取り組んできました。まだ結果には満足できていないけれど、でも結果以上に希望の光が見える終わり方をしている、現状の中で出し切れたと思います。希望の光が見えかけて、つかみかけて終わった予選となって良かったです。レースでは冷静に対処してポジションをしっかり上げて、最後は笑顔でサーキットを後にできれば。みんなミスなく仕事をすれば順番がいつてくると思うので、すごく明日が楽しみです。

みんなドラマを用意しているのか!?

。地元のヒーローたちの活躍にも期待大!

Round 7 TWIN RING MOTEGI Topic

“FNサタデーミーティング”で白井JRP社長が語る
「フォーミュラ・ニッポンをもっと身近に感じるイベントを行いたい」



最終戦の「フォーミュラ・ニッポン サタデーミーティング」は、フォーミュラ・ニッポンを統括する日本レースプロモーションの白井裕社長が登場。まず最終戦の2レース制について「最後まで選手権を争ってほしいので、昨年に続いてこのスタイルで」と語り、「今季はフォーミュラレースの魅力であるスプリント性を出したいと、ピットストップを規則化して各ステント(走行区分)でそれぞれできるようにしました。ただ来季は規則ではなく、もう少しフリーな形で行いたい」と付け加えた。この他に「来季もレース距離

は最大250km。開催スケジュールは1大会の変更がありますので、公式ウェブサイトなどで確認ください」とのこと。システムEの進捗は「ツーリングカーと違い、フォーミュラでは小型化も求められるし、ソフト面でも課題が出ました。震災による開発の遅れもあり、苦戦しています(苦笑)。次のテストは11月28、29日の合同テスト(富士)で行い、この後、来季どう開発をするかを検討します」と説明した。

3日に行われた「アピタ宇都宮店」のイベントにも触れ、「ショッピングセンターの駐車場をお借りしてマシンを走らせたり、小暮選手を先生に子供向けの工作教室を行っ

たり、大人から子供まで1500人の方に来ていただけました。SUGO戦の前には宮城県名取市で震災復興イベントを行い、喜んでもらえました。来年は、このように自ら街に出てフォーミュラを身近に感じてもらえるイベントを増やしたい」とのプロモーション構想も語った。



Round 7 TWIN RING MOTEGI Preview

勝負の鍵を握るのは天候か!? 雨が降ったら一貴、デ・オリベイラの反攻がある

RACE 1 ポイントランキングトップに立つアンドレ・ロッターラーが、両レースともにポールポジションを獲得した最終戦の予選。これで2ポイントを加算したロッターラーは、大きくタイトルに近づいた。だが、簡単にチャンピオンが決まらないのも、フォーミュラ・ニッポンの醍醐味。今日も波乱含みの展開になる可能性は十分だ。まずその鍵を握りそうなのが、天候。一体、レース1はウェットなのか、セミウェットなのか…。このレースのフォーメーションラップがスタートするのは午前10時15分だが、もてぎは午前5時から9時まで雨。だが、午前10時から12時までは曇りとの予報が昨日の夜の段階で出されている。しかも、今週は気温が高い上、今日の午前中は南から3~4メートルの風も吹くと見られる。つまり、予報が当たれば、レース1に関しては、レース直前あるいはレース中に路面が乾いてくるということも十分に考えられるのだ。そこで俄然注目されるのは、各チームがスタートに使用するタイヤ。レインか、あるいは大逆転を狙ってスリックを投入するのか。タイヤ交換義務付けのないレース1だが、場合によっては、レース中にタイヤ交換を余儀なくされるという不測の事態も考えられる。



路面が乾いてくるということも十分に考えられるのだ。そこで俄然注目されるのは、各チームがスタートに使用するタイヤ。レインか、あるいは大逆転を狙ってスリックを投入するのか。タイヤ交換義務付けのない

RACE 2 続くレース2のフォーメーションラップがスタートするのは、午後2時30分。午後1時から深夜までは、再び雨との予報が出ているため、この第2レースは完全なウェットコンディションが予想される。その分、オーバーテイクシーンも増えるはずだ。さらに、タイヤ交換の義務付けがあるため、ピットインのタイミングや作業時間もキーポイントになるはずだ。こうした不安定な天候の中、参戦9年目のロッターラーが逃げ切つて、ようやくタイトルを獲得するのか。あるいは中嶋一貴の逆転があるのか。



はたまたジョアオ・パオロ・デ・オリベイラがミラクルを見せるのか。そして、今季勝利がない小暮が本来の走りでも躍進するのか…。今日は一瞬たりとも目が離せない展開となること間違いなしだ。

DRIVERS TITLE SIMULATION

No.	Driver	Rd.7戦予選 終了時[送]	1位(8pt)		2位(4pt)		3位(3pt)		4位(2.5pt)		5位(2pt)		6位(1.5pt)		7位(1pt)		8位(0.5pt)		9位(0pt)		Race 1	Race 2	Total
			Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2	Race1	Race2					
36	A.ロッターラー	40	48	+8	44	+4	43	+3	42.5	+2.5	42	+2	41.5	+1.5	41	+1	40.5	+0.5	40				
37	中嶋一貴	34[-6]	42		38		37		36.5		36		35.5		35		34.5		34				
1	J.P.デ・オリベイラ	25[-15]	33		29		28		27.5		27		26.5		26		25.5		25				

※注釈：2つの予選ポールでロッターラーには1+1ポイントが加算された。レース1、レース2の順位で右記のポイントが与えられる。レース1の順位により上記のポイントとなる。これにレース2のポイントを合計した結果で、最多の者がシリーズチャンピオンとなる。

※ドライバーにはポールポジション獲得で1ポイントを加算。 ※最終戦のみ優勝者にボーナスポイント3Pが与えられる。

※第7戦予選の結果により、No.41 塚越広大のチャンピオン権は失われた。

Round 7 TWIN RING MOTEGI Ranking

Po.	No.	Driver	Point
1	36	A.ロッターラー TOYOTA RV8K	40
2	37	中嶋一貴 TOYOTA RV8K	34
3	1	J.P.デ・オリベイラ TOYOTA RV8K	25
4	41	塚越 広大 HONDA HR10E	23
5	7	大嶋和也 TOYOTA RV8K	17
6	2	平手晃平 TOYOTA RV8K	14
7	32	小暮 卓史 HONDA HR10E	14
8	8	石浦 宏明 TOYOTA RV8K	12
9	40	伊沢拓也 HONDA HR10E	11
10	16	山本 尚貴 HONDA HR10E	5
11	33	国本 雄資 TOYOTA RV8K	4
12	18	A.インペラトリー TOYOTA RV8K	2
13	31	中嶋 大祐 HONDA HR10E	1
	3	A.カルダレリ TOYOTA RV8K	0
	62	嵯峨 宏紀 TOYOTA RV8K	0
	10	小林 崇志 HONDA HR10E	0
	36	井口 卓人 TOYOTA RV8K	0
	11	武藤 英紀 HONDA HR10E	0

Starting Grid

予選日: 2011年11月5日(土)
Q1: 天候: 曇り / 路面: ドライ
Q2: 天候: 曇り / 路面: ドライ
Q3: 天候: 曇り / 路面: ドライ

start: 10:15 RACE 1

PP 36 アンドレ・ロッターラー
PETRONAS TEAM TOM'S
TOYOTA RV8K
1'33.483

Readers Red 41 塚越 広大
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
HONDA HR10E
1'33.608

中嶋一貴 37
PETRONAS TEAM TOM'S
TOYOTA RV8K
1'33.631

7 大嶋和也
Team LeMans
TOYOTA RV8K
1'33.651

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ 1
TEAM IMPUL
TOYOTA RV8K
1'33.753

8 石浦 宏明
Team KYGNUS SUNOCO
TOYOTA RV8K
1'33.778

山本 尚貴 16
TEAM 無限
HONDA HR10E
1'33.871

40 伊沢拓也
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
HONDA HR10E
1'33.906

9 32 小暮 卓史
NAKAJIMA RACING
HONDA HR10E
1'34.261

10 3 アンドレア・カルダレリ
KONDO RACING
TOYOTA RV8K
1'34.330

11 33 国本 雄資
Project μ / cerumo-INGING
TOYOTA RV8K
Q1: 1'34.334

12 31 中嶋 大祐
NAKAJIMA RACING
HONDA HR10E
1'34.376

13 2 平手 晃平
TEAM IMPUL
TOYOTA RV8K
1'34.483

14 18 アレキサンドレ・インペラトリー
SGC by KCMG
TOYOTA RV8K
1'34.506

15 11 武藤 英紀
HP REAL RACING
HONDA HR10E
1'34.733

16 62 嵯峨 宏紀
Le Bausset Motorsports
TOYOTA RV8K
1'35.026

17 10 小林 崇志
HP REAL RACING
HONDA HR10E
1'35.038

start: 14:30 RACE 2

PP 36 アンドレ・ロッターラー
PETRONAS TEAM TOM'S
TOYOTA RV8K
Q1: 1'33.483 / Q2: R*1'33.010 / Q3: R**1'32.989

Readers Red 37 中嶋一貴
PETRONAS TEAM TOM'S
TOYOTA RV8K
Q1: 1'33.631 / Q2: 1'33.461 / Q3: 1'33.114

41 塚越 広大
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'33.608 / Q2: 1'33.476 / Q3: 1'33.239

1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ
TEAM IMPUL
TOYOTA RV8K
Q1: 1'33.753 / Q2: 1'33.587 / Q3: 1'33.288

32 小暮 卓史
NAKAJIMA RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'34.261 / Q2: 1'33.500 / Q3: 1'33.380

16 山本 尚貴
TEAM 無限
HONDA HR10E
Q1: 1'33.871 / Q2: 1'33.813 / Q3: 1'33.421

8 石浦 宏明
Team KYGNUS SUNOCO
TOYOTA RV8K
Q1: 1'33.778 / Q2: 1'33.634 / Q3: 1'33.513

7 大嶋和也
Team LeMans
TOYOTA RV8K
Q1: 1'33.651 / Q2: 1'33.601 / Q3: 1'33.578

2 平手 晃平
TEAM IMPUL
TOYOTA RV8K
Q1: 1'34.483 / Q2: 1'33.970

40 伊沢拓也
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'33.906 / Q2: 1'34.299

3 アンドレア・カルダレリ
KONDO RACING
TOYOTA RV8K
Q1: 1'34.330 / Q2: 1'34.397

33 国本 雄資
Project μ / cerumo-INGING
TOYOTA RV8K
Q1: 1'34.334 / Q2: 1'34.463

31 中嶋 大祐
NAKAJIMA RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'34.376 / Q2: 1'34.695

18 アレキサンドレ・インペラトリー
SGC by KCMG
TOYOTA RV8K
Q1: 1'34.506

11 武藤 英紀
HP REAL RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'34.733

62 嵯峨 宏紀
Le Bausset Motorsports
TOYOTA RV8K
Q1: 1'35.026

10 小林 崇志
HP REAL RACING
HONDA HR10E
Q1: 1'35.038

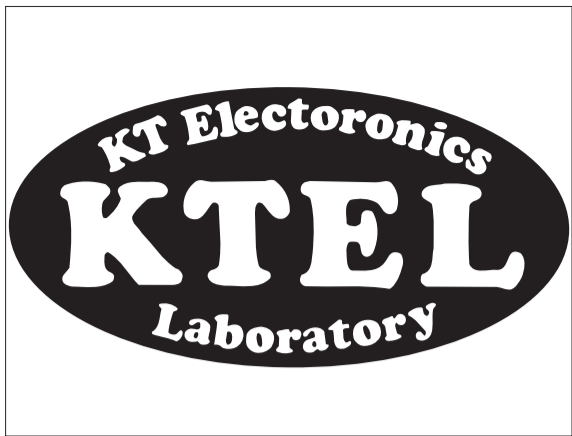
予選通過: 1'40.026 / Q1/107%
R* R** : コースレコード

※本スターティンググリッド表は予選速報編集部が制作したものであり、主催者発表ではありません。

Team Pit

1/2	36/37	* * *	31/32	* * *	40/41	7/8	* * *	10/11	* * *	18	* * *	33	* * *	16	* * *	3	* * *	62	* * *																									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45

1st Corner



Formula NIPPON '11

モータースポーツのリーディングペーパー

購読のお申し込みは
0120-026-999
FAX 0120-026-993
http://www.chunichi.co.jp/chuspo/

1ヶ月 2,955円 1部売り 120円

東京中日スポーツ

本紙への広告掲載のお問合せは:

JRP 株式会社日本レースプロモーション
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
03-3237-0131 http://www.f-nippon.co.jp

編集制作: 株式会社サンズ / フォトグラファー: 小林聡、大西靖

タイムスケジュール(決勝日)

8:30	>>	FCJ Round13 決勝	18 Laps
9:30	>>	スタート進行	
10:15	>>	Formula NIPPON Race1 決勝	23 Laps
11:40	>>	FCJ Round14 決勝	18 Laps
12:45	>>13:30	ピットウォーク	
13:45	>>	スタート進行	
14:30	>>	Formula NIPPON Race2 決勝	34 Laps

Support Races Result (top10)

フォーミュラ4東日本シリーズ 第1戦 決勝結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	37	西本 直樹	B-MAX-RK01-TODA	19'12.378
2	50	関口 雄飛	B-MAX-RK01-TODA	1.907
3	8	服部 晃輔	GOLDEN ZAP 006	21.673
4	72	金井 亮忠	チームNATS-正義 006	23.949
5	68	OSAMU	LEYJUN-RK01ディーブ	28.939
6	34	三浦 勝	CMS006	36.512
7	5	佐伯 和洋	GOLDEN ZAP 006	39.064
8	4	佐々木 祐一	仙台DayDream&IS&k	43.459
9	73	渡辺 義人	チームNATS-エクス006	1'00.591
10	51	加藤 正将	エナジーフォーサーズマーズ006	1'20.082

周回:10周/天気:曇り/コースドライ/出走:14台

スーパーFJもてぎシリーズ 第4戦 決勝結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	14	武平 良介	Web Aqua ZAP ED	20'40.300
2	7	中山 雅佳	ZAP HITACHI 10V	1.085
3	5	山崎 洋輔	ZAPワールドED	3.308
4	56	飯田 有希	TMCウイソズエボレックスED	7.306
5	81	橋本 雄次	ウイソズ筑波育ち10V-制動屋	27.006
6	82	大久保 一成	ターザニア wind's ED	33.758
7	35	板橋 健幸	アルビTRmotyビヨンドED	39.331
8	1	湯澤 翔平	ZAPS-city 10VED	40.049
9	34	清水 清孝	アルビRTGIA.Mot.ED	40.816
10	68	渡邊 大輔	筑波進研アカア07J関口ED	46.567

周回:10周/天気:曇り/コースドライ/出走:12台

2011 フォーミュラ・ニッポン年間スケジュール

Rd.1	5/14,15	鈴鹿サーキット	Rd.5	9/3,4	鈴鹿サーキット
Rd.2	6/4,5	オートポリス	Rd.6	9/24,25	スポーツランドSUGO
Rd.3	7/16,17	富士スピードウェイ	Rd.7	11/5,6	ツインリンクもてぎ
Rd.4	8/6,7	ツインリンクもてぎ	SPL	11/12,13	FUJI SPRINT CUP

Lap up Formula NIPPON!

ピットウォーク

レーシングマシンをもっと間近でみたい!マシンやキャンペーンギャルを撮影したい!お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。

○12:45~13:30/ピットロード
○料金:1,000円(3歳以上共通)
○集合場所:グランドスタンド裏4番ゲート付近

※前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。
※ピットウォーク券はチケットセンターにてお買い求め下さい。



フォーミュラ・ニッポンKIDSグリッドウォーク

中学生以下のお子様を対象とした、フォーミュラ・ニッポン決勝前のグリッドを体感いただける、グリッドウォークを実施。

日時: 11/6(日) フォーミュラ・ニッポン決勝レーススタート進行中
料金: 大人(高校生以上)1名+子ども(3歳~中学生)1名 4,500円
大人(高校生以上)1名追加券 3,000円
子ども(3歳~中学生)1名追加券 1,500円

参加資格: フォーミュラ・ニッポン観戦の中学生以下と保護者
販売枚数: 同伴の大人の方が100名に達した時点で受付終了とさせていただきます(子どもの販売枚数に制限はありません)。

受付場所: チケットセンター

※観戦券が別途必要となります。
※追加券のみでの販売は行いません。大人のみ、お子様のみのご参加はできません。
※お子様1名につき大人の方は最大2名まで参加できます。その際は追加で大人のチケット3,000円をご購入いただきます。
※お子様は大人の人数にかかわらず追加でご購入いただけます。

学生フォーミュラ車両展示

フォーミュラ・ニッポンを主幹する日本レースプロモーションでは、将来のエンジニアの育成・普及と事業の一環として、学生の活動である「学生フォーミュラ」を支持、協力しています。昨日デモランを行った各大学自慢のマシンは、本日ツインリンクもてぎ中央エントランス内で展示中。人気投票にもふるってご参加下さい!



参加学校: <学生フォーミュラ部門>上智大学(学生フォーミュラ大会総合優勝校) / 静岡大学 / 宇都宮大学 / 京都工芸繊維大学 / 日本自動車大学校 / 新潟大学
<学生フォーミュラEV部門>静岡理科大学
<エコマイレージチャレンジ部門>中央大学(デザイン賞受賞校)

コチラレーシング ピットツアー

コチラレーシングと一緒にピットを訪問!レーシングマシンを間近に見学できるチャンス!

○受付:7:30~ /コチラレーシングブース
○実施日時:①11:30~ / ②12:30~

フォーミュラ・ニッポン チャリティーオークション

フォーミュラ・ニッポン参戦ドライバーたちから提供されたグッズなどのチャリティーオークションを実施します。オークションの売上は日本赤十字社を通じ、東日本震災で被害に遭われた被災地へ送られます。

○11:40~12:25 / グランドスタンドプラザ特設ステージ

フォーミュラ・ニッポン優勝者予想クイズ

フォーミュラ・ニッポンの優勝ドライバーを当てよう!見事正解された方の中から抽選でグッズをプレゼント!

○15:45~16:00 / グランドスタンドプラザ特設ステージ

キャンギャルオンステージ

さまざまなイベントが繰り広げられるグランドスタンドプラザ特設ステージ。特に華やかなキャンペーンガールのステージは要注目です!

○11:10~11:30 / グランドスタンドプラザ特設ステージ

グランドスタンドプラザ 特設ステージイベントスケジュール

8:00~8:20 ツインリンクもてぎPRステージ
11:10~11:30 キャンギャルオンステージ
11:40~12:25 フォーミュラ・ニッポンチャリティーオークション
15:45~16:00 フォーミュラ・ニッポン優勝者当てクイズ当選ステージ



J SPORTS

J SPORTSでは今年もFormula NIPPONを全戦放映します。サーキットに来場できないファンに、レースの臨場感をお届けします。

決勝レース1 11/6(日) 9:30~11:30 ツインリンクもてぎ 生放送 J sports 1
決勝レース2 11/6(日) 14:00~18:00 ツインリンクもてぎ 生放送 J sports 1
決勝 11/7(月) 11:00~14:30 ツインリンクもてぎ(初回) J sports 3
11/8(火) 23:50~27:20 ツインリンクもてぎ J sports 3

(ほかりート放送あり)

○番組ホームページ: http://www.jsports.co.jp/motor/formula_nippon/



BSフジ

決勝日の翌週金曜日(再放送は翌土曜日)にレースダイジェストを放映します。

フォーミュラ・ニッポン2011 第7戦 ツインリンクもてぎ

11/11(金) 19:00~19:55[再放送11/12(土) 11:00~11:55]

○番組ホームページ: http://www.bsftv.jp/top/pub/formura2011.html



GyaO!(オンデマンド放送)

決勝終了14日後 24:00より配信します。

2010 Formula NIPPON 総集編 絶賛発売中!



フォーミュラ・ニッポン、2010年シーズンの激闘がDVD化!最終戦前の6戦すべてで勝者が違う大激戦を制し、ドライバースタイルを手にしたのは...4月の開幕戦、鈴鹿を皮切りに全7戦で繰り広げられた2010年シーズンを網羅したダイジェストに加え、20年ぶりに復活したJAF GPでのフォーミュラ・ニッポンのデッドヒートも収録。J.P.オリベイラ×A.ロッテラー対談や、星野一義監督ほかのスペシャルインタビューなど、コンテンツ満載で好評発売中!

お求めは、J SPORTSオンラインショップ(http://shop.jsports.co.jp/)、その他取扱店にて。定価3,980円(税込)

Formula NIPPON Fan Club 会員募集中!!

Formula NIPPON Fan Clubの会員になると

- CoolなFormula NIPPON スクリーンセーバをダウンロード
 - Formula NIPPON QUALIFYING NEWS FLASH(予選速報)のダウンロード
 - 各大会ごとに会員ニュースの配信
- などの特典が!フォーミュラ・ニッポン公式サイトから無料で登録できます!



フォーミュラ・ニッポン 公式ウェブサイト

http://www.f-nippon.co.jp

フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイトもリニューアル!最新ニュースは随時更新。フォーミュラ・ニッポンのことをさらに深く理解できる特集記事や、動画など、レースウィークでなくとも楽しめるコンテンツが満載です。

フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイト

http://motorsports.ch/fn/index.php



レース観戦には欠かせない、「ライブタイミング」や「コメントライブ」を無料で楽しみ頂けます。その他速報、動画などコンテンツ盛りだくさん。ケイタイ、スマホ(全キャリア対応)で、フォーミュラ・ニッポンのすべての情報をGETしよう!!

*フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイト(スマートフォン版共通)は、モータースポーツ総合情報携帯サイト「モータースポーツチャンネル」内無料特設サイトとして運営しています。



2011 FCJ 第8戦/第12戦決勝レポート
第8戦は近藤翼が独走で初優勝を手にする!
第12戦は勝田貴元が今季3勝目

Formula Challenge Japan

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	3	近藤 翼	NDDP Maruso FCJ	23'02.654
2	4	平川 亮	FTRSクラリアンFCJ	2.38
3	9	勝田 貴元	LUCK FTRS FCJ	5.38
4	18	清原 尊太	HFDPS/SRS-F/ARTA/コチラR	7.37
5	11	石井 一也	FTRSスカラシップFCJ	9.90
6	8	元嶋 佑弥	HFDP/SRS スカラシップ/コチラR	11.26
7	17	平峰 一貴	HFDP/SRS スカラシップ/コチラR	12.07
8	16	朱 戴雄	NDDPFCJ	14.31
9	1	川端 伸太郎	FTRSスカラシップFCJ	15.10
10	2	山田 眞之亮	HFDP/SRS スカラシップ/コチラR	15.41

周回:12周/天気:曇り/コースドライ/出走:19台

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	9	勝田 貴元	LUCK FTRS FCJ	23'04.786
2	3	近藤 翼	NDDP Maruso FCJ	3.10
3	4	平川 亮	FTRSクラリアンFCJ	4.08
4	11	石井 一也	FTRSスカラシップFCJ	8.82
5	1	川端 伸太郎	FTRSスカラシップFCJ	9.84
6	18	清原 尊太	HFDPS/SRS-F/ARTA/コチラR	10.20
7	2	山田 眞之亮	HFDP/SRS スカラシップ/コチラR	14.34
8	8	元嶋 佑弥	HFDP/SRS スカラシップ/コチラR	14.76
9	16	朱 戴雄	NDDPFCJ	15.20
10	12	高星 明誠	NDDP FCJ	16.46

周回:12周/天気:曇り/コースドライ/出走:19台

TOYOTA NISSAN HONDA